



平成18年7月27日

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社

上場取引所 東・大 第一部

コード番号 5481

本社所在都道府県 兵庫県

(URL <http://www.sanyo-steel.co.jp/>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 佐々木 宏機

問合せ先責任者 役職・氏名 常務取締役総務部長 堤 晴兒

TEL 079-235-6003

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
連結 (新規) - 社 (除外) - 社 持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	34,008	3.4	5,097	30.3	4,978	26.3	2,884	27.9
18年3月期第1四半期	32,885	31.8	3,910	180.0	3,941	206.7	2,255	285.3
(参考)18年3月期	134,271		18,859		18,959		11,345	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	18.29	—
18年3月期第1四半期	14.29	—
(参考)18年3月期	71.17	—

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)のわが国経済は、原油高や米国景気の減速などによる影響が懸念されたものの、企業収益の改善や民間設備投資の増加、また、雇用・所得環境の改善による緩やかな個人消費の増加などにより回復基調を持続しております。

特殊鋼業界におきましては、自動車や産業機械などの主要需要業界からの需要が堅調なことから、特殊鋼熱間圧延鋼材の当第1四半期の生産は、高水準に推移しました。

当社グループにおきましては、販売数量は微減となったものの、前年度に実現した価格の改善と品種構成の改善などにより、売上高は340億8百万円(前年同期比11億22百万円増)となりました。

利益面におきましては、合金鉄をはじめとする原材料価格の上昇などがあったものの、販売価格や品種構成の改善、コストダウンなどにより、経常利益は49億78百万円(前年同期比10億37百万円増)、四半期純利益は28億84百万円(前年同期比6億29百万円増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	141,646	83,008	58.3	506.01
18年3月期第1四半期	124,791	65,284	52.3	413.69
(参考)18年3月期	140,655	75,181	53.5	475.99

(注)18年3月期第1四半期および18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」および「1株当たり純資産」の数値については、それぞれ従来の「株主資本」、「株主資本比率」および「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・ フロー	投資活動による キャッシュ・ フロー	財務活動による キャッシュ・ フロー	現金及び 現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△1,533	△4,406	4,272	4,852
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	15,110	△7,346	△6,172	6,518

(注)18年3月期第1四半期については、要約連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産残高は、新日本製鐵株式会社との相互提携施策の一つとして同社の株式を取得したことにより投資有価証券が増加したことなどから、1,416億46百万円(前年度末比9億91百万円増)となりました。

負債残高は、法人税等の支払いにより未払法人税等が減少したことなどから、586億37百万円(前年度末比64億10百万円減)となりました。

純資産残高は、830億8百万円となりました。純資産残高のうち資本剰余金残高につきましては、新日本製鐵株式会社を引受先とする自己株式の処分を行ったことにより、225億85百万円(前年度末比49億91百万円増)となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動では、税金等調整前四半期純利益が48億62百万円となったものの法人税等の支払額が60億47百万円となったことなどにより、15億33百万円の支出となりました。投資活動では、生産性向上、既存設備の更新ならびに地球環境改善のための設備投資を実施したことや、新日本製鐵株式会社の株式を取得したことなどにより、44億6百万円の支出となりました。財務活動では、前年度期末配当金の支払いなどがあったものの、自己株式の処分を行ったことなどにより、42億72百万円の収入となりました。

これにより、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、48億52百万円(前年度末比16億65百万円減)となりました。

<参考> 平成19年3月期第1四半期の単独業績概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	31,909	2.0	4,478	24.7	4,411	20.9	2,600	22.2
18年3月期第1四半期	31,276	32.1	3,591	185.0	3,649	196.2	2,128	250.9
(参考)18年3月期	127,153		17,316		17,542		8,953	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成18年5月9日に発表した平成19年3月期の業績予想について、変更はありません。

(1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第1四半期末
	平成18年6月30日現在	平成18年3月31日現在		平成17年6月30日現在
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	71,839	72,957	△1,117	65,426
現金及び預金	4,888	6,553	△1,664	4,039
受取手形及び売掛金	31,978	31,524	454	27,791
棚卸資産	32,432	31,885	547	31,023
繰延税金資産	890	1,800	△910	1,221
その他の	1,818	1,284	533	1,478
貸倒引当金	△169	△91	△77	△127
固 定 資 産	69,806	67,697	2,109	59,364
有 形 固 定 資 産	(54,870)	(54,953)	(△83)	(51,194)
建物及び構築物	13,716	13,392	323	12,931
機械装置及び運搬具	30,045	30,250	△204	27,995
土地	7,761	7,756	4	7,709
建設仮勘定	2,460	2,666	△206	1,897
その他の	886	887	△0	659
無 形 固 定 資 産	(1,203)	(975)	(228)	(935)
投 資 そ の 他 の 資 産	(13,732)	(11,768)	(1,964)	(7,233)
投資有価証券	9,880	7,834	2,046	5,428
長期貸付金	525	695	△169	621
繰延税金資産	171	182	△10	488
前払年金費用	2,358	2,331	26	—
その他の	1,226	1,230	△3	1,348
貸倒引当金	△430	△505	75	△653
資 産 合 計	141,646	140,655	991	124,791

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第1四半期末
	平成18年6月30日現在	平成18年3月31日現在		平成17年6月30日現在
(負 債 の 部)				
流 動 負 債	43,526	49,776	△6,249	34,843
支払手形及び買掛金	11,657	10,956	700	11,665
短期借入金	20,462	20,866	△403	14,292
未払法人税等	1,245	6,267	△5,022	157
繰延税金負債	13	13	△0	—
未払金	3,228	4,111	△882	2,046
未払費用	5,437	6,378	△941	5,256
その他	1,482	1,183	298	1,424
固 定 負 債	15,111	15,271	△160	24,311
長期借入金	11,991	12,042	△51	23,081
繰延税金負債	984	1,119	△135	11
退職給付引当金	1,358	1,345	13	441
役員退職慰労引当金	458	435	22	356
その他	318	327	△9	421
負 債 合 計	[58,637]	[65,047]	[△6,410]	[59,155]

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第1四半期末
	平成18年6月30日現在	平成18年3月31日現在		平成17年6月30日現在
(純資産の部)				
株 主 資 本	80,274	—	—	—
資 本 金	20,182	—	—	—
資 本 剰 余 金	22,585	—	—	—
利 益 剰 余 金	38,121	—	—	—
自 己 株 式	△614	—	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等	2,304	—	—	—
その他有価証券評価差額金	2,520	—	—	—
繰延ヘッジ損益	△5	—	—	—
為替換算調整勘定	△210	—	—	—
少 数 株 主 持 分	429	—	—	—
純 資 産 合 計	[83,008]	[—]	[—]	[—]
負 債 、 純 資 産 合 計	141,646	—	—	—
(少数株主持分)				
少 数 株 主 持 分	[—]	[425]	[—]	[351]
(資本の部)				
資 本 金	—	20,182	—	20,182
資 本 剰 余 金	—	17,594	—	17,594
利 益 剰 余 金	—	36,455	—	27,997
その他有価証券評価差額金	—	2,686	—	1,283
為替換算調整勘定	—	△271	—	△400
自 己 株 式	—	△1,467	—	△1,372
資 本 合 計	[—]	[75,181]	[—]	[65,284]
負債、少数株主持分及び資本合計	—	140,655	—	124,791

(2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	増 減	前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
I 売上高	34,008	32,885	1,122	134,271
II 売上原価	26,084	26,310	△226	104,329
売上総利益	7,924	6,574	1,349	29,942
III 販売費及び一般管理費	2,826	2,664	162	11,082
営業利益	5,097	3,910	1,186	18,859
IV 営業外収益	(101)	(220)	(△119)	(934)
受取利息	13	13	△0	54
受取配当金	48	40	7	67
為替差益	—	119	△119	460
保険金収入	—	—	—	95
その他	39	47	△7	255
V 営業外費用	(219)	(189)	(30)	(834)
支払利息	127	133	△5	533
為替差損	26	—	26	—
貸倒引当金繰入額	1	0	1	—
その他	62	55	7	301
経常利益	4,978	3,941	1,037	18,959
VI 特別利益	(—)	(25)	(△25)	(769)
投資有価証券売却益	—	25	△25	25
貸倒引当金戻入益	—	—	—	25
確定拠出年金移行益	—	—	—	718
VII 特別損失	(116)	(112)	(3)	(747)
固定資産等売却損	113	110	2	743
投資有価証券評価損	0	2	△1	2
ゴルフ会員権売却損	—	—	—	1
ゴルフ会員権評価損	2	—	2	0
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,862	3,853	1,008	18,980
法人税、住民税及び事業税	1,076	97	978	6,327
法人税等調整額	904	1,531	△626	1,422
少数株主損失	3	30	△27	114
四半期(当期)純利益	2,884	2,255	629	11,345

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 6 月 30 日	(参考)前連結会計年度 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	4,862	18,980
2 減価償却費	1,408	5,333
3 貸倒引当金の増減額	3	△12
4 退職給付引当金の増加額	12	893
5 前払年金費用の増加額	△26	△2,331
6 役員退職慰労引当金の増加額	22	61
7 受取利息及び受取配当金	△61	△122
8 支払利息	127	533
9 投資有価証券売却益	—	△25
10 投資有価証券評価損	0	2
11 固定資産等売却損	113	743
12 売上債権の増加額	△443	△6,444
13 棚卸資産の増加額	△520	△2,911
14 仕入債務の増減額	△758	1,664
15 役員賞与の支払額	△115	△78
16 その他	△42	△210
小 計	4,584	16,076
17 利息及び配当金の受取額	50	99
18 利息の支払額	△119	△533
19 法人税等の支払額	△6,047	△532
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,533	15,110
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	△1,760	△7,149
2 有形固定資産の売却による収入	3	26
3 無形固定資産の取得による支出	△73	△176
4 投資有価証券の取得による支出	△2,328	△1
5 投資有価証券の売却による収入	—	30
6 長期貸付金の貸付けによる支出	△5	△69
7 長期貸付金の回収による収入	23	169
8 その他	△264	△175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,406	△7,346
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金純減額	△379	△4,617
2 長期借入金の返済による支出	△88	△352
3 自己株式の取得による支出	△8	△97
4 自己株式の売却による収入	5,852	0
5 配当金の支払額	△1,103	△1,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,272	△6,172
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	96
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△1,665	1,688
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,518	4,830
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,852	6,518

(4) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	鋼材	素形材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,386	4,432	189	34,008	—	34,008
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,142	—	598	2,741	(2,741)	—
計	31,528	4,432	788	36,749	(2,741)	34,008
営業費用	26,777	4,105	769	31,653	(2,742)	28,911
営業利益	4,750	327	18	5,096	0	5,097

(注) 1. 事業区分の方法

製品の種類、製造方法、販売方法等の類似性を勘案し、事業区分を行っております。

2. 各区分に属する主要な製品および役務

- (1) 鋼材 …… 特殊鋼鋼材、特殊鋼鋼管、粉末製品
- (2) 素形材 …… 型鍛造品、熱間転造品、冷間転造品、旋削品、鋼管切断品
- (3) その他 …… 生活総合サービス、情報処理サービス

3. 前年度第1四半期については、事業の種類別セグメント情報を作成しておりませんので記載しておりません。

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	アジア	北米	欧州	その他	合計
I 海外売上高	3,715	1,085	441	12	5,254
II 連結売上高					34,008
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.9	3.2	1.3	0.1	15.5

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

- (1) アジア …… 台湾、韓国、中国、タイ、インド
- (2) 北米 …… 米国
- (3) 欧州 …… ドイツ、ノルウェー、トルコ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

4. 前年度第1四半期については、海外売上高を作成しておりませんので記載しておりません。

平成19年3月期 第1四半期決算発表

<連結>

1. 当第1四半期の業績 (単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
売上高	34,008	32,885	1,122	3.4
営業利益	5,097	3,910	1,186	30.3
経常利益 (ROS)	4,978 (14.6)	3,941 (12.0)	1,037 (2.6)	26.3
四半期純利益	2,884	2,255	629	27.9

設備投資	1,257	749	508	67.8
減価償却費	1,408	1,261	146	11.6

2. 当第1四半期の経常利益増減要因(対前年同期) (単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売価格・構成の改善	23	1. 原燃料価格の上昇	6
2. コストダウン	2	2. 固定費の増加	5
3. 連結子会社の利益増	2	3. 販売量の減少	4
		4. その他	2
計 (A)	27	計 (B)	17
		差引 (A) - (B)	10

(参考)業績の推移 (単位：百万円、%)

	17年3月期 第1四半期	18年3月期 第1四半期	19年3月期 第1四半期
売上高	24,947	32,885	34,008
営業利益	1,396	3,910	5,097
経常利益 (ROS)	1,284 (5.2)	3,941 (12.0)	4,978 (14.6)
四半期純利益	585	2,255	2,884

設備投資	584	749	1,257
減価償却費	1,292	1,261	1,408

< 単体 >

1. 当第1四半期の業績

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
売上高	31,909	31,276	632	2.0
営業利益	4,478	3,591	886	24.7
経常利益 (ROS)	4,411 (13.8)	3,649 (11.7)	762 (2.1)	20.9
四半期純利益	2,600	2,128	471	22.2
設備投資	1,209	547	662	121.0
減価償却費	1,165	1,075	89	8.4

2. 製品別・仕向先別売上高

(単位：t、千円/t、百万円、%)

		当第1四半期		前第1四半期		増減	
		数量	構成比	数量	構成比	増減	伸び率
鋼材	数量	207,450	93.3	218,042	93.7	△10,592	△4.9
	単価	134.6	—	126.1	—	8.5	6.7
	金額	27,913	87.5	27,497	87.9	415	1.5
素形材	数量	14,905	6.7	14,622	6.3	283	1.9
	単価	238.5	—	234.4	—	4.1	1.7
	金額	3,554	11.1	3,426	11.0	128	3.7
その他	金額	441	1.4	352	1.1	89	25.4
合計	数量	222,355	100.0	232,664	100.0	△10,309	△4.4
	単価	141.5	—	132.9	—	8.6	6.5
	金額	31,909	100.0	31,276	100.0	632	2.0
国内	数量	194,662	87.5	201,584	86.6	△6,922	△3.4
	単価	138.5	—	132.2	—	6.3	4.8
	金額	27,369	85.8	27,011	86.4	357	1.3
輸出	数量	27,693	12.5	31,080	13.4	△3,387	△10.9
	単価	162.7	—	137.2	—	25.5	18.6
	金額	4,540	14.2	4,265	13.6	275	6.4

(注)国内、輸出および合計の売上単価は、鋼材+素形材の平均

(参考)業績の推移

(単位：百万円、%)

	17年3月期 第1四半期	18年3月期 第1四半期	19年3月期 第1四半期
売上高	23,683	31,276	31,909
営業利益	1,260	3,591	4,478
経常利益 (ROS)	1,232 (5.2)	3,649 (11.7)	4,411 (13.8)
四半期純利益	606	2,128	2,600
設備投資	480	547	1,209
減価償却費	1,113	1,075	1,165

以上